

# バス事故での虐殺弾劾！



## ●労働者・学生15人の仲間を返せ！

1月15日の「長野ツアーバス事故」で多くの学生・労働者の仲間の命が奪われた。非正規で雇われていた65歳の運転手には何の責任もない。「労働者の非正規職化」が仲間の命を奪った元凶だ。

## ●「戦争と貧困」の資本主義社会を倒そう！

社会を動かしているのは労働者だ。学生も未来の労働者だ。労働者の命がこれほど軽んじられる社会とは一体何なのか？

ついに非正規労働者は全体の4割を超えた。資本の利益のために、労働者・学生が日々殺されている。「非正規職化」は「女性と子どもの貧困」にも連鎖している。

学生の現実もまったく同じだ。学費はどんどんつり上がり、奨学金利用者は52.5%に達し、大学院生の4人に1人が500万円以上の借金を背負わされている。奨学金返済滞納者は33万人で、その8割が年収300万円未満だ。いったい誰のための「大学」なのか？ 人を殺して、おとしめる「教育」とは何か？

学生の貧困は、「経済的徴兵制」＝戦争へと直結している。労働者が非正規職に突き落とされ、学生が貧困に叩き込まれるこの現実こそ、「1%」の支配者（＝資本家）のために「99%」の労働者・学生が殺し合わされたかつての戦争とまったく同じだ！

法大生のみなさん！ 私たちの敵は一つだ。亡くなった仲間の無念を晴らすために、ともに闘って社会を変えよう！



【写真】「セウオル事故」に抗議し遺族と労働組合が団結して集会を行った。「バクネが責任を取れ」「誰のための国家なのか、これ以上殺すな」というスローガンを掲げたメーデー大会（2014年5月1日 ソウル駅前広場）

国鉄分割・民営化で不当解雇から29年

## 2.14国鉄集会

2月14日（日）午後6時（5時30分開場）  
すみだ産業会館 8階サンライズホール

# 全学連

全日本学生自治会総連合（斎藤郁真委員長）

03-3651-4861 mail\_cn001@zengakuren.jp http://www.zengakuren.jp

- \* 2007年4月、法政大学法学部政治学科に入学。
- \* サークル団体である文化連盟委員長として法大闘争に参加し、「無期停学」処分を受けながらも10年間にわたる法大闘争を牽引。
- \* 2011年9月から全学連(全日本学生自治会総連合)委員長に。